

全木連時報

6月25日(土曜日)
(第639号)(毎月25日発行)
平成23年(2011年)

発行所
社団法人 全国木材組合連合会
尾 蘭 春 雄
東京都千代田区永田町2-4-3 ☎(3580)3215
URL http://www.zenmoku.jp



木材産業シンボルマーク

昭和33年12月15日第三種郵便物認可

定価 年500円

[全木連時報]の購読料は年会費に含まれています。

災害復旧関係と地域材利用促進の ための利子助成事業などはじまる

全木協連二十三年度助成事業

東日本大震災の復旧支援対策として措置された事業のうち、災害復旧関係資金利子助成事業は全木協連が実施することになり、六月三日から募集を開始した。関係地域への説明会等を六月下旬から七月上旬に実施することとしている。また、二十三年度から新たに実施する地域材利用促進のための施設整備等に対する利子助成事業も六月三日から募集を開始している。

施設整備等のための借入金に利子助成 地域材利用促進緊急利子助成事業

この事業は、林業経営改善計画または合理化計画の認定を受けた林業者等(Ⅱ一定程度の森林を保有する者)が、施業集約化・地域材利用の促進のため、経営規模の拡大・森林等の分散防止、地域材の加工・流通施設の整備に必要な資金を日本政策金融公庫、民間金融機関から借り入れる場合に利子の一部を助成するもの。

おめでとうございます

栄えの叙勲・褒章(23年春)

旭日小綬章 辻本林義(三重)
黄綬褒章 松田 功(徳島)

(以上木材振興関係のみ掲載、敬称略)

敬称略

目次

一	全木協連の二十三年度新規事業がスタート
二	原木連等役員異動 関係団体総会 平成二十二年の製材工場数は六千五百六十九工場
三	助成事業の手続き流れ図
四	景況調査

の届出を受け検査を行う④全木協連は林業者等から提出された日本政策金融公庫、民間金融機関への利息振込の証明書を確認して、助成金を林業者等に支払う⑤林業者

震災被害林業者等の 公庫資金借入れに利子助成 災害復旧関係資金利子助成事業

この事業は、東日本大震災の被害を受けた林業者等(Ⅱ一定程度の森林を保有する者)が対象で、森林、林道、林業・林産業施設などの復旧に必要な資金を日本政策金融公庫から借り入れた場合に利子助成をするもの。

助成の対象者は、①直接被害を受けた方(主な事業用資産が震災により浸水、流失、滅失、損壊などの損害を受けたことの証明を市町村長等から受けた方)②間接的な被害を受けた方(直接被災者の事業活動におおむね五割以上依存していること、またはおおむね二割以上依存し、次のいずれかの要件を満たすことの証明を市町村長

対象資金は日本政策金融公庫の以下の資金。①農林漁業施設資金(林業機械、林産物・特用林産物

処理加工施設等の復旧に必要な資金)②農林漁業セーフティネット資金(災害により被害を受けた場合、出荷制限などの処分や指導を受けた場合、売上が減ったり、取引先の経営が悪化した場合などに必要な運転資金)③林業基盤整備資金(被害造林地、樹苗養成施設、林道等の復旧に必要な資金)
申請の手順としては、①公庫から資金を借り入れた被害林業者等は全木協連に助成申請を行う②全

おしらせ

各県木連・木協連役員異動

各都道府県木連では、五月の後半をピークに総会が開催され、これから本格的に今年度の活動が始まることとなる。
とここで、各県木連(協連)の

▼事務局

- 富山 〓 西村亮彦 (山田幸志)
- 福井 〓 谷崎信雄 (岡本伸三)
- 兵庫 〓 松野正和 (野村昌弘)
- 徳島 〓 佐々木隆雄 (山田喜三郎)
- 熊本 〓 児玉文雄 (大石駿四郎)
- 新潟 〓 副会長・土居邦英 専務理事・引間英彰
- 富山 〓 副会長・専務理事・宮長悟
- 福井 〓 事務局長・玉村健二
- 広島 〓 常務理事・畝本暢宏
- 徳島 〓 専務理事・井上隆史
- 福岡 〓 専務理事・太田和夫

防虫JAS協議会

プレカッタ協会など

関係団体の総会開催

全木連の関係団体である、全国木材防虫JAS協議会(岩瀬茂雄会長)、一般社団法人全国木造住宅機械プレカッタ協会(櫻井秀弥会長)は、それぞれ六月三日、六月

製材工場数は六千五百六十九工場
減少傾向続く

平成二十二年木材統計

農林水産省が五月に公表した「平成二十二年木材統計」によると、我が国の平成二十二年末時点の製材工場数は、六千五百六十九工場であり、前年より二百九十六工場減少した。
これを製材工場の出力別に見ると、主に「三七・五〇〜五〇・kw未満」「二一・五〇〜三七・五〇・kw未満」及び「七五・〇〇〜一五〇・kw未満」の階層において、それぞれ百四十四工場、八十七工場、四十五工場減少した。
このため、総出力数は七十万四千三百八十・二kwで、前年に比

べ一万六千五百三kw減少したが、一工場あたりの出力数は一〇七・二kwとなり前年に比べ二・二kw増加した。
従業者数は三万三千四百七十九人で、前年より千四百九十一人減少している。
平成二十二年の製材用素材消費量は一千五百六十九万五千m³で、前年に比べ二十三万m³増加した。
これを出力階層別に見ると、主に「三七・五〇〜七五・〇kw未満」「七五・〇〇〜一五〇・〇kw未満」の階層において、それぞれ十二万五千m³、六万八千m³減少したものの、

の、「三〇〇・〇kw以上」の階層において四十八万三千m³増加した。
なお、一工場あたりの素材消費量は二千三百八十九m³で、前年に比べ百三十六m³減少した。
製材品の出荷量については、九百四十一万五千m³で、前年より十二万四千m³増加した。用途別では建築用材、家具・建具用材の用途において、それぞれ二万九千m³、三千m³減少したものの、木箱仕組板・梱包用材及び土木建設用材の用途において、それぞれ十萬m³、二万三千m³増加した。人工乾燥材の出荷量は二百五十四万四千m³であり、前年より二十六万四千m³増加し、これは全出荷量の二十七・五〇%にあたり、前年に比べ二・五ポイント上回った。

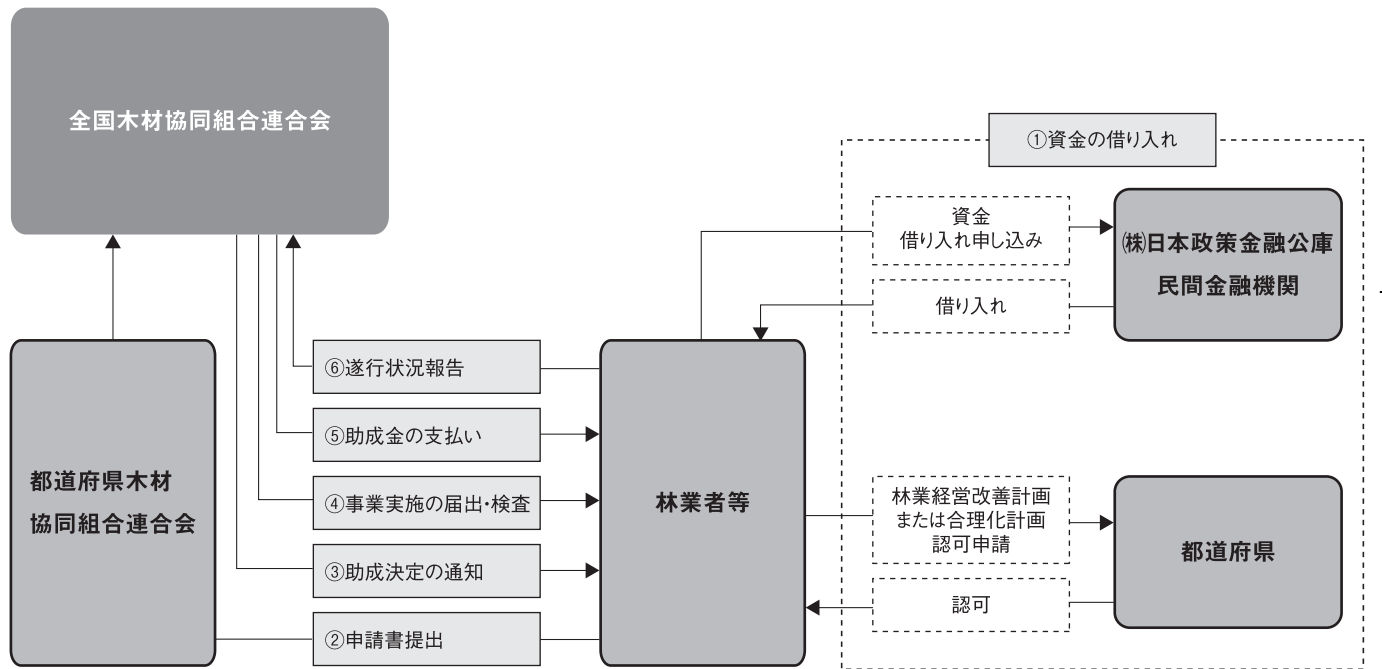
製材工場数 出力数 従業者数 素材消費量

出力階層	全国	対前年比	素材消費量(千m ³)	対前年比
総数	6,569	95.7	15,695	101.5
7.5~22.5kw	784	98.1	136	84.0
22.5~37.5	1,333	94.3	404	90.4
37.5~75.0	2,165	93.8	1,322	91.4
75.0~150.0	1,196	96.4	1,875	96.5
150.0~300.0	641	98.8	2,509	100.4
300.0kw以上	450	99.1	9,449	105.4
総出力数 kw	704,380	97.7	-	-
1工場あたり出力数 kw	107	102.1	-	-
従業者数	33,479	95.7	-	-
1工場あたり消費量	-	-	2,389	106.0

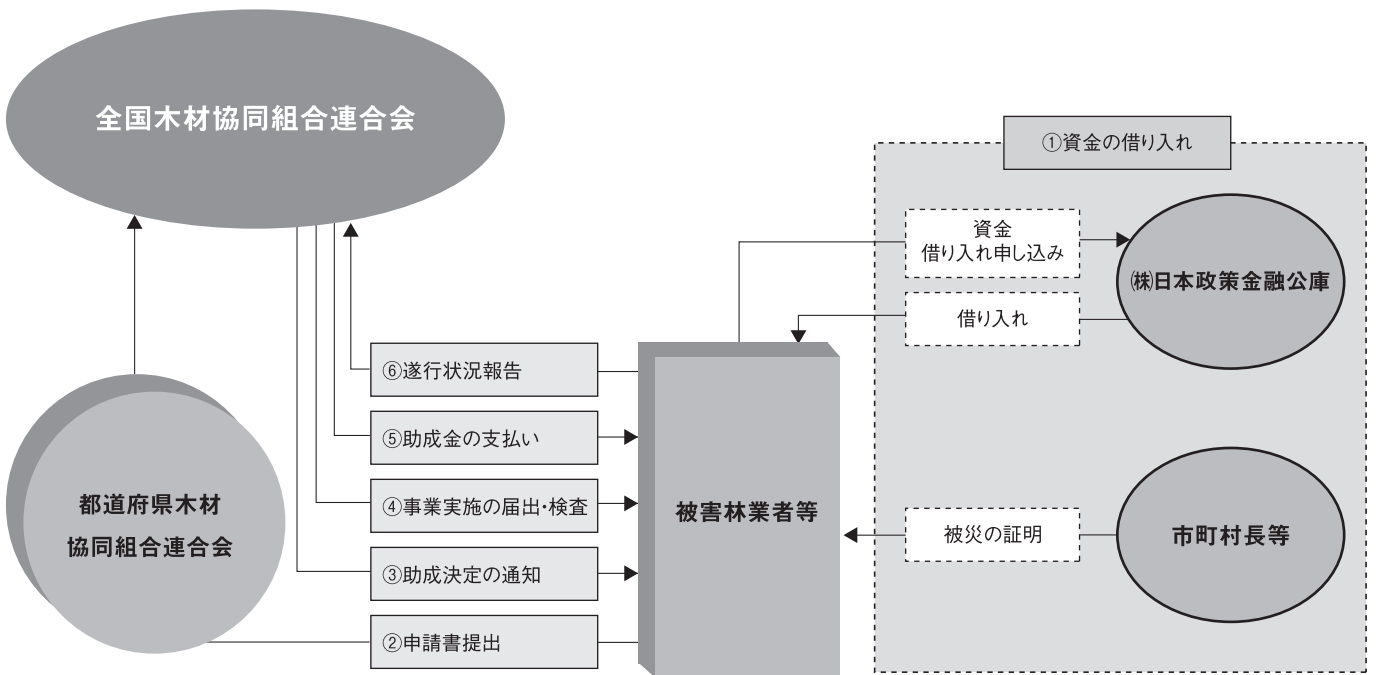
製材品出荷量

区分	出荷量(千m ³)	対前年比	
総数	9,415	101.3	
うち人工乾燥材	2,544	111.6	
建築用材	小計	7,642	99.6
	板類	1,551	103.8
	ひき割類	2,817	97.2
	ひき角類	3,274	99.9
土木建設用材	380	106.4	
木箱仕組板・梱包用材	1,087	110.1	
家具・建具用材	69	95.8	
その他用材	237	116.2	

地域材利用促進緊急利子助成事業の手続き流れ図



災害復旧関係資金利子助成事業の手続き流れ図



企業経営に安心を提供します 全木連グループの各種保障制度

おかげさまで35年 中型グループ

ケガ・病気入院 などの備えに	従業員のために 中型グループ	総合賠償補償制度	第三者への事故対策に
	経営者のために 総合保障プラン	任意労災保障制度	労働災害への対策に
		木退共	従業員の退職金の準備に

全国木材協同組合連合会 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3 TEL 03-3580-3215(代)

景況調査=全木協

23年5月分集計表 ()内は実数

〔流通部門〕

モニター数84 回答数54 回収率64%

当月の状況

Table with 4 columns: Item, Increase, No Change, Decrease. Rows include Sales Volume, Sales Quantity, Sales Price, and Purchase Price.

来月の見通し

Table with 4 columns: Item, Increase, No Change, Decrease. Rows include Sales Volume, Sales Quantity, Sales Price, and Purchase Price.

Table with 4 columns: Item, Strong, Stable, Weak. Rows include 3 months later market expectations for Rice, South Sea, North Sea, Domestic, and Building materials.

Table with 4 columns: Item, Increase, No Change, Decrease. Row: Drying material order frequency.

〔製造部門〕

モニター数107 回答数65 回収率61%

当月の状況

Table with 4 columns: Item, Increase, No Change, Decrease. Rows include Sales Volume, Sales Quantity, Sales Price, and Purchase Price.

来月の見通し

Table with 4 columns: Item, Increase, No Change, Decrease. Rows include Sales Volume, Sales Quantity, Sales Price, and Purchase Price.

Table with 4 columns: Item, Strong, Stable, Weak. Rows include 3 months later market expectations for Rice, South Sea, North Sea, and Domestic materials.

プレカットの動向

Table with 4 columns: Item, 1 month or less, 1 month, 1 month or more. Row: Order to delivery waiting time.

平成二十三年度のJAS製材品普及推進展示会(農林水産祭参加行事)は、別表の日程で開催することとなった。主催は、全国木材組合連合会、全日本木材市場連盟、全国木材市

JAS展示会 開催日程決まる

第39回 JAS製材品普及推進展示会 審査・展示日程表

Table with 4 columns: Venue, Review/Display Dates, Review/Display Venue, Location. Rows include Tokyo, Osaka, Nagoya, Saitama, Mie, and Saga.

『東日本大震災復旧緊急保証』の受付が始まりました。

この度の東日本大震災により被害を受けられた皆さまに、心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧と皆さまのご健康を心からお祈り申し上げます。

震災による復旧のための緊急保証として、他の資金とは別に基金から100%保証が受けられます。

- 地震・津波により直接罹災された方の復旧に必要な運転資金・設備資金
● 主要販売先などの罹災により間接的に被害を受けた方に係る資金繰り安定化のために必要な運転資金
● 震災復興に係る仮設住宅など資材供給の円滑化のために必要な運転資金・設備資金

詳しくは基金までお尋ね下さい

林業・木材産業事業者の方々に必要な事業資金の債務保証を行います

独立行政法人 農林漁業信用基金

〒101-8506 東京都千代田区内神田1丁目1番12号(コープビル11階)
TEL: 03(3294)5585 FAX: 03(3294)5595 URL: http://www.affcf.com

